

12月教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和3年12月23日（木） 午後2時00分～午後2時27分
- 2 場 所 市民活動センター 2階大会議室
- 3 出席者 教 育 長 渡辺 宜宏
委 員 佐原 陽子 河合 禎隆 西川 倫予
事 務 局 教 育 次 長(岡本 聡) 教育総務課長(松本圭史)
学校教育課長(鈴木聖慈) 幼児教育課長(豊田香織)
スポーツ・生涯学習課長(尾崎 修) 産 業 部 長(山本信治)
文化観光課長(松山智次郎) 教育総務課長代理(木下靖義)
- 4 議 案 第 30 号 特別史跡新居関跡保存活用計画策定委員会設置要綱の制定について
第 31 号 令和2年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について

午後 2 時00分開会

(渡辺教育長) 出席は 4 名、定足数に達しているなので、令和 3 年12月湖西市教育委員会定例会を開会する。審議に入る前に、事務局から報告の申出があったので、事務局の発言を認める。教育総務課長。

(教育総務課長) 12月の教育委員会定例会において承認頂いた議案第28号「令和 3 年度湖西市一般会計補正予算（第 8 号）要求について」、12月 7 日開催の湖西市議会12月定例会において一般会計予算のうち教育委員会関係予算、歳入 1 億558万3,000円、歳出2,995万8,000円が要求どおり可決されたので報告する。

以上。

(渡辺教育長) それでは審議に入る。

議案第30号「特別史跡新居関跡保存活用計画策定委員会設置要綱の制定について」、事務局の説明を求める。

(文化観光課長) 議案第30号「特別史跡新居関跡保存活用計画策定委員会設置要綱の制定について」、特別史跡新居関跡保存活用計画策定委員会設置要綱を別紙のとおり制定したいので承認を求める。令和 3 年12月23日提出 湖西市教育委員会教育長 渡辺宜宏。

この要綱は、特別史跡新居関跡保存活用計画策定委員会の設置のため、新たに制定するものである。保存活用計画とは、個々の国指定及び登録文化財を対象に、所有者が作成する保存・活用の考え方や具体的な取組の内容を定めた国の指針に基づいた基本的な計画である。今回の要綱は、令和 4 年度から特別史跡新居関跡を将来にわたって適切に保存活用し、後世に継承していくための計画を策定するための委員会を設置するために制定する。委員会では、保存活用計画の策定に関する事項を所掌し、委員は有識者10人以内から任命し、任期は計画策定完了までとしている。

なお、施行日は、令和 4 年 4 月 1 日である。

以上。

(渡辺教育長) 質疑のある方は発言をするように。

(質疑なし)

(渡辺教育長) 質疑がないようであれば、議案第30号「特別史跡新居関跡保存活用計画策定委員会設置要綱の制定について」を採決を行うがよろしいか。本案を原案のとおり承認する方の挙手を求める。

(挙手全員)

(渡辺教育長) 挙手全員である。よって、議案第30号「特別史跡新居関跡保存活用計画策定委員会設置要綱の制定について」は原案のとおり承認された。

(渡辺教育長) 続いて、議案第31号「令和 2 年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」、事務局の説明を求める。

(教育総務課長) 議案第30号「令和 2 年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定により、令和 2 年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書を別冊のとおり作成し、湖西市議会に提出したいので承認を求める。令和 3 年12月23日提出 湖西市教育委員会教育長 渡辺宜宏。

事前に配布してある「令和 2 年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書」は、本年 9 月の教育委員協議会において説明をした令和 2 年度点検・評価の概要に、外部評価委員会の委員からいただいた意見を加えたものである。本日の報告では、自己点検・評価の概要についての説明は割愛させていただき、外部評価委員からの意見について説明させていただく。まず、今回追加した項目については、令和 2 年度の決算である。ここでは、10月15日発行の「広報こさい」11月号に掲載された市の「令和 2 年度決算概要」を転載した。令和 2 年度決算では、総務費、民生費、衛生費に次いで教

育費が27.2億円で、市の歳出比で見ると9.8%となっており、教育費は依然大きな割合を占めていることがわかる。次に、外部評価委員は、教育に関し学識経験を有する5名の委員にお願いした。外部評価委員会では、11月2日に自己点検・評価報告書の内容説明と質疑応答を行い、11月29日に開催した第2回の外部評価委員会では、各委員からの意見聴取と質疑応答を行い、意見をいただいた。報告書全体にわたるもの、各所管課の事業に係るものの順番で掲載しており、意見に係る報告書のページと、事業名を意見の前に括弧書きで明記し、どの事業に対する意見であるかわかるようにまとめられた。はじめに報告書全体についてだが、自己点検・評価報告書は、コロナ禍の影響で計画の変更や活動が制限される中で各課共に計画的かつ効果的に予算が使われていること、事業の目標・方針、重要度と実現度がわかりやすくまとめられており、事業概要と評価が理解しやすかったという意見をいただいた。また、先の見通しの立たない中で今まで想定外としてきた様々なことに、安全安心を第一に考え対策に備えていただき、学校行事などが今までどおり行えない状況の中でも課題や人間関係づくりなど学ぶ機会が失われないよう願っているとの意見もいただいた。次に、各所管課の事業に対する意見の主なものを申し上げる。育英奨学資金貸付事業は、夢の実現、市の発展に貢献してくれる人材づくりに役立つなどよい制度であることを評価いただいた。周知や選考基準を見直し対象を広げているが、新規応募者が減少しているため、応募が少ない理由がほかにあるのか、対応を検討することが必要との意見をいただいた。学校給食推進事業では、学校給食施設整備について学校給食衛生管理基準に100%適合した整備を望む意見や、地元の産物を取り入れて湖西市の食の文化を考える機会になることを望む意見があった。教育施設整備は、子どもたちの安全安心を最優先に施設整備をすすめていただきたいといった意見とともに、修繕は保護者・生徒に実感として伝わっていない可能性があるとの意見も伝達の方法を考えてはとの意見があった。また、タブレットの配布により教育環境が整備され役立っていることの評価をいただいた。ほかに白須賀小学校では自立歩行困難な児童の学級設置における整備が速やかに行われ感謝しますとの意見もあった。改修を必要とするものは整備を進めるよう要望もあった。小学校部活動費交付金は、小学校部活動の廃止により交付がなくなったわけであるが、新たな使い道や、放課後に体を動かす活動など予算配分があればよいと要望があった。教育指導関係経費では、ポルトガル語通訳派遣事業や特別支援教育推進事業ではこの事業を必要とする生徒が増加すると予想されるため、学校の要望に応じた人材・予算の確保を継続して進めていくよう要望があった。研究指定事業費等では、地域の良さを学んでいくことや豊かな体験のために予算確保をとる意見があった。幼児教育では、安心安全な環境づくりのため、保育教諭の確保や働きやすさに取り組んでいただきたいとの要望や保護者にとって安心して預かっていただけの場合があることが心強いとの意見があった。生涯学習推進費や青少年健全育成費では、コロナ禍の影響で、開催できなかった行事は残念に思うが、成人式開催のように開催可能な方法を工夫したことに評価をいただいた。また、目標値は状況に応じて検討することが必要ではないかとの意見をいただいた。スポーツ関係の事業ではコロナ禍の影響で実施できない事業が多く、実現度が低くなっているが継続して欲しいとの意見をいただいた。また、行事は広く周知し幅広い参加者で実施することの要望をいただいた。文化振興関係経費では、開催が難しい中、丁寧に検討され、市の特色・歴史を反映したすばらしい取り組みと評価された。定期的な開催と同様に資産として受け継がれ新たな関係者を増やすために過去の記録の公開をすることが良いとの意見をいただいた。図書館事業については、今後も感染防止対策を継続し事業を進めて欲しいとの意見をいただき、小中学校への働きかけとしてWEBを活用した蔵書状況や検索の利用方法やイベント情報など今まで以上に進めて欲しいと要望をいただいた。そして、最後に外部評価委員からいただいた意見を通して、教育委員会として今後の目標も含めた総合評価を示しており、長引く新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける中開催に向けて可能な方法を工夫し実施する等「諸般の財政事情のなか、積極的に事業に取り組む姿勢」などを評価していただいたことを記載している。委員からいただいた意見を尊重しながら、令和3年度からの第2次湖西市教育振興基本計画の基本理念である「未来の湖西を創る“ひと”づくり」にまい進していくとし、教育委員会の事務内容の点検と積極的な情報公開・説明責任に努めることとしてまとめ、教育長名で報告する。この「令和2年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書」は、令和2年度主要施策成果の説明書を基に作成した「資料編」と一緒に、12月中に市議会に提出する予定であり、併せて、市のウェブサイト公表するものである。

以上。

(渡辺教育長) 質疑のある方は発言をするように。

(質疑なし)

(渡辺教育長) 質疑がないようであれば、議案第31号「令和2年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」を採決を行うがよろしいか。本案を原案のとおり承認する方の挙手を求める。

(挙手全員)

(渡辺教育長) 挙手全員である。よって、議案第31号「令和2年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」は原案のとおり承認された。

(渡辺教育長) 本日の案件については、これをもって全て終了した。
これにて、令和3年12月湖西市教育委員会定例会を閉会する。

閉 会 午後2時27分終了